

伊藤忠兵衛(2代) 父の創設した{紅忠}を継承し、大商社{伊藤忠}に発展させた。

いとうちゅうべえ
帝国大学始・1886 =

現滋賀県豊郷町で、初代忠兵衛の次男に生まれる。本名精一。

帝国憲法発布1889 = 3歳 :

郡司千島探検1893 = 7歳 : 初代が(系)伊藤糸店を開店。

日清戦争始・1894 = 8歳 :

日清戦争終・1895 = **9歳** :

日比谷公園・1903 = 17歳 : 父の初代忠兵衛が死去し、2代を襲名。

日露戦争始・1904 = **18歳** : 県立商業学校を卒業し、_(紅)伊藤本店へ入店。本店に輸出部開設。

日露戦争終・1905 = 19歳 :

アヲヲ 創刊・1908 = 22歳 : *伊藤忠兵衛本部を設けて代表となり、店法を改訂。東京支店を日本橋に開設。

伊藤博文暗殺1909 = 23歳 : イギリスに留学し、

韓国併合・・1910 = 24歳 : 帰国。本店全焼。

大逆事件判決1911 = 25歳 : 結婚。

明治天皇没・1912 = 26歳 :

大正政変・・1913 = **27歳** :

第一次大戦始1914 = 28歳 : 伊藤忠合名会社を設立し、代表社員に就任。

21ヶ条要求・1915 = 29歳 : 本店を新築。

本格政党内閣1918 = 32歳 : 伊藤忠商事株式会社創立し、社長に就任。ニューヨーク出張所を開設。

大暴落・・・1920 = 34歳 : カナモジカイの創立委員に。大同貿易株式会社設立。

原敬首相暗殺1921 = 35歳 :

水平社結成・1922 = **36歳** :

関東大震災・1923 = 37歳 : 関東大震災で東京支店が焼失。

この間の長期不況で事業の大幅な縮小を余儀なくされ、多大の負債を背負うも、全財産を投げ出して再建に尽くし、ついに立ち直らせる。

世界恐慌・・1929 = 43歳 : 呉羽紡績株式会社を設立し、社長に就任。海外向け社標"CI"をつくる。

満州事変・・1931 = **45歳** :

国際連盟脱退1933 = 47歳 : 綿業団代表・政府委員顧問として日印会商に参加。

日中戦争始・1937 = 51歳 :

第二次大戦始1939 = 53歳 : 伊藤忠商事に就任。

大政翼賛会・1940 = **54歳** : 社標を"CI"に、略称を"伊藤忠"とする。

日米開戦・・1941 = 55歳 : *戦時統制で、伊藤忠商事・丸紅商店・岸本商店の3社合併し、三興株式会社として発足、会長に就任。

年金+総武装 1944 = 58歳 : さらに、三興・呉羽紡績・大同貿易を合併して大建産業株式会社を設立、社長に就任。

敗戦・・・1945 = 59歳 : 大建産業会長に就任後、空襲で本社・船場支店・本町支店・紡績部が全焼。

三大事件・・1949 = **63歳** : *現在の形の伊藤忠商事を設立。

朝鮮戦争始・1950 = 64歳 : 呉羽紡績を設立し、社長に就任。伊藤忠商事第1回株主総会を開催。

独立回復・・1951 = 65歳 :

メデ-事件・1952 = 66歳 : 伊藤忠アメリカ会社を設立。

なべ底不況・1957 = 71歳 : 東京支社新社屋を完成。

ノスタローム・1958 = **72歳** :

安保闘争・・1960 = 74歳 : 伊藤忠商事相談役に。

美濃部都知事1967 = **81歳** : 東京・大阪の2本社制とする。

全共闘・・・1969 = 83歳 : 大阪本社新社屋が完成。"創業100年記念新社屋完工披露パーティ"を挙行。

石油ショック1973 = 88歳 : 没した。

インターネット,